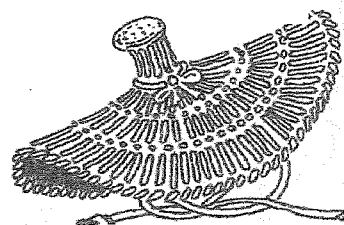


いせから 観光ボランティア ガイド&ウォーク協会ニュース



NO266 2020年12月23日発行

事務所・〒259-1126 伊勢原市沼目 5-28-6 鳥海方

電話&FAX. (0463) 94-6188 は17:00以降にお願い致します)

◎観光ボラホームページ <https://kankobora.amebaownd.com/>

☆ウォーク実施に関するお問い合わせ先：鳥海（電話番号は上記枠内）当日の朝6：30から7：30までをお願いします

大野山（七三三m）登山に参加して 富士見百景パノラマを楽しもう

11月4日（水）、山北町の低山ですが、アプロー
チの長い健脚向けのコースに、JR谷峨駅に9時15分に
参加者25名が集合しました。

コースは谷峨駅から山頂まで、
登り約3時間、下り約2時間
で往復約10kmあります。当日
は、秋晴の素晴らしい天気
に恵まれ、風に吹かれて、す
きの穂がキラキラ一面に輝
きながら、揺れ動く様子は素
晴らしかった。

中腹の見下ろす景色もすば
らしく、眼下には、山北町に
沿って流れる酒匂川、追って
いくと河口が見えて、相模湾に至ります。上流に目を
向けると山並みに縫って走る国道二四六号、その北に
走るのは東名高速道、相変わらず通行量が多い。驚く
ばかりは、新東名（第二東名）で、東名高速道路のも
つと山側にトンネルの工事現場が見えました。

大野山から富士山を臨む

大野山下山中

山頂に到着したのは、12時過
ぎであったが、風が強く、寒か
ったので風食は早々に、登って
きたコースを下したが、山頂
からの景色はこれまた素晴らし
く、牧場風景と丹沢
湖・三保ダムそして
富士山は雲に浮かん
でさらに雄大に見え
ていました。

大野山山頂にて



倉持 好男 記 佐藤 茂行 撮影

大山紅葉 参加者二十五名 秋をたっぷり楽しもう

11月24日（火）の朝大山の山頂に雲がかかる中、伊
勢原駅に集合した参加者25名はバスに乗り終点の大山
ケーブル駅で下車しました。その後、体操と参加者の
確認後コマ参道を歩いてケーブル駅方面に向かいまし
た。駅手前の元滝の左側に十月桜の小さな花が咲いて
いました。今年も又会えたねと嬉しくなりました。

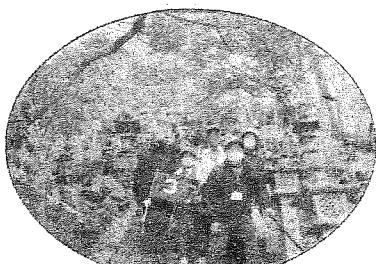
ケーブルで行く人達と別れて女坂を
行き、追分社で水分補給休憩して七不
思議を見ながら前不動に着きました。
前不動ではふと見上げると真っ赤に
燃える様な紅葉が目に入り思わず「き
れい」と声がでてしまいました。

大山寺を参拝して、私は初めてのほ
りのケーブルに乗りました。阿夫利神
社の下社に着き、下社から見る相模湾
は房総半島、江ノ島がポッカリ浮かび最高の眺めでし
た。小雨が降りだす中少し早い風食を食べて下から歩
いて来られた方達と一緒にケーブルで下山し全員無事
にバス停に着き解散しました。参加された皆様お疲れ
さまでした。次回もお待ちしております。

阿夫利神社下社にて



大山寺前階段にて



前不動にて



及川 勢子 記 佐藤 茂行 撮影

観ボラ「いせはら市民大学講座」に協力 大山寺紅葉・参道コース33人を案内

11月28日午前、いせはら市民大学講座・大山紅葉と参道コースを観ボラ役員5人が参加して3組に分かれて案内しました。

参加者は大山第2駐車場近くで組編成と準備体操をして、1組は山口会長と鳥海事務局長が大山寺・ケープブルコース10人を案内。2組は加藤、及川副会長が大山寺までウォークしての案内に12人、3組は大山門前町コースを三上が案内11人が参加し紅葉は少し時期がはずれていましたが未だ見ごろが残りみんなが楽しんでいました。門前町組は、初めて門前町を歩



11月28日いせはら市民大学講座
大山紅葉と参道コース集合写真

く人が多く、見どころ、聞きどころたくさんあると感心していました。また、ウォーク組は「大山寺までがきつかった」との感想も聞きました。



なお、市民大学は12月3日には善波の飯塚ミカン園でミカン狩りを行い28人参加し、たくさんミカンを手にと喜んでいました。この際にも、三上が観ボラの資料を使って大住台の古い歴史とこの地の見どころを話して「そんな古い歴史があったのか」と感想を述べていた受講生がおりました。

観光ガイド講座・両講座とも順調に
1月16日のいきいき祭り中止です

※英語ガイド講座実施と計画

◆11月22日大山紅葉コースを石井久恵講師で実施。受講生11人が参加。

大山寺の紅葉が最高潮でした。

◆12月13日比々多神社コースを梶田紀子講師で実施11人が参加。

◆12月20日午前9時伊勢原駅北口集合、上粕屋コースを石井久恵講師で行います。

◆1月8日午前9時、伊勢原駅北口集合、日向薬師初薬師です。講師は石井久恵さんです。

※観光ガイド講座実施と計画

◆11月28日大山寺紅葉コースを実施。

25人（公務出張含む）が参加しました。紅葉は最盛期を過ぎていましたが未だ十分堪能できました。

◆12月5日伊勢原開村400年と史跡コースを25人が受講。上野副会長



ガイド講座大山寺紅葉コース



ガイド講座

伊勢原開村400年ウォーク

が豊富な資料で講座、あと市中をウォークしました。

◆12月19日午前9時伊勢原駅北口集合、国泰寺開連コースです。

◆1月8日午前9時伊勢原駅北口集合、日向薬師の初薬師を見学します。

◆合同講座の1月16日は中止、予定のいきいき祭りはコロナ情勢の中、会場の都合で中止です。追って補講を検討します。

大河ドラマの署名に年末年始
ご協力ください。

現在署名は25万8260筆に前進です。NHKへの陳情は引き続き義家衆議院議員を通じて折衝中です。コロナ禍で署名のテンポが遅くなっています。ご協力ください。

観ボラ会員の皆様へ「新年を迎えるに際して」

今年は新型コロナウイルスの感染問題が新年早々1月から発生し、日本のみならず世界中が混乱をきたし、1年が経過する現在も終息の見通しは立っていません。多くのイベント（オリンピック他）が延期や中止となり私たちの生活が一変しています。このような状況の中ではありましたが、「コロナ禍を乗り越えて」「話し合い」を重ね活動を継続することが出来たか、観ボラ役員一丸となって「話し合い」を重ねコロナ対策として先ず安心・安全を基に「三密回避」の厳守、更にマスク、体温測定、除菌等を励行し企画した行事を推進してきました。行事にご参加頂いた皆様方の深いご理解、ご協力により大過なく実施することが出来たことに深く感謝を申し上げます。さて、これからの観ボラの活動は新型コロナウイルス情勢の中ですが年度計画の行事は継続して推進していきたいと考えていますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。時節柄、コロナに注意してご健康・健勝をご祈念申し上げます。

観ボラ会長 山口靖之

大好き！伊勢原観ボラ

事務局担当役員 加藤利子

私と観ボラとの出会いは、十四年前、主人と四国お遍路を歩き始めた時で、足を鍛える為に少しでも歩く機会を増やそうと思い、入会しました。その後、四国一周千四百キロの道のりを二周完歩することができました。

歩くことが好きなだけの私でしたが、参加するうち、お花の事、お寺や神社の事、伊勢原の歴史など、今までに気付かなかった事を学び、参加された方々とも親しくお話ができるようになりました。

四年前から一念発起、楽器を習い始めました。持ち運びやすい「フルート」を選びましたが、これがなかなか難しい楽器で、簡単には音が出ません！何しろ音譜が読めません。リズムが取れません。諦めず続けるうちに音も出るようになります。甲冑バンドに誘われ、メンバーの一員として、ボランティア活動にも参加しています。最近はボーカルにもチャレンジし、音楽を通して違う世界が広がってきました。

コロナ禍の一年、当たり前の事が自由にできなくなり、観ボラへの参加機会が少なくなっていました。この危機的状態が、早く以前のように回復できる事を願っています。観ボラの活動は、安全・安心をモットーにして、多くの知識を得て、健康と体力の維持増進を図り、友達の輪も広がる、素敵な会です。

これからも皆様と一緒に楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。

来年も宜しくお願い致します

来年の干支の
うしちゃんです



2020年12月
加藤利子 作

伊勢原川柳会（ひね朗会）

いせはら市民大学 12月期

テーマ「海・山・水」

正月は海老天と寿司海の幸
夜の海恋のきずあとひとりぼっち
瀬をもぐり山女突くモリ川の底

康雄

小名浜の海鮮丼でコロナ抜け
眺めよし猪苗代湖から磐梯山
平間台大山迫り富士望む

剛雄

誰が言った海は底なしゴミ捨て場
懐かしい磯の香ふるさと思ひ出す
海は広いな大きいな

戻りたいなあこのころに

黒猫シジ

鈴川と玉川沢田に育てられ
大古より阿夫利の嶺に雨祈る
山なけりや海の生き物生きたれず

とのみま

赤ふんで鮭鮎漁獲りし銚自慢
酸素多く清らかな水里は過疎
洪水の川泳ぎ切りブイサイン

栄泉

「自由句」

ゴーツーで行きたいところ海の底
沖縄の海に潜りて竜宮見る
こま参道よたよた登って石段なめ

とーふー

あしがらは寿司天ぶらがおご馳走
紅白も見えない聞かない除夜の鐘
観ボラのベテランガイド人情味

康雄

バスツアー空席つくりコロナ避け
福島紅葉めぐり古寺と宮
トランプ氏こねても人気下がるのみ

剛雄

最近旅支度から疲れてる
竜馬墓参り利益たくさんいたいて

黒猫シジ

トランプに言つてやりたい武士道を
眼をそらしメモで挨拶管ソリー
初冬来てくつきり富士や白髪増え

栄泉

偉そうな苦勞人とはえはるること
年金は大丈夫かと胸痛む
ゴートーを今見直したと菅の偉

とのみま

俳句 佐藤和夫

此の郷は終の栖や年送る
数八日や捲る柱の薄磨
定年の無きや地下足袋大根引く

観光新コースを歩いて開発

観ボラ幹事（前会長）三上利栄

観ボラを立ち上げた石井、荻野、篠原、小梶、宮崎さんと私は毎週伊勢原市内を歩いていました。その集大成されたのが6年目で作製した観ボラガイドマップです。大山は裏方面を含めて4方面から登りました。主なお寺や神社、史跡、民話コースなどの数々も。その新コースは20以上になるかと思っています。

主なものだけ記してみても、①頼朝コース、②日向溪谷とキツネノカミソリコース、③彼岸花コース、④芝桜コース、⑤岡崎城コース、⑥道灌コース、⑦比々多コスモスコース、⑧聖峰コース、⑨本町コース、⑩関東ふれあいのコース、⑪矢倉沢往還コース、⑫石田・愛甲コース、⑬善波太郎コース、⑭乙女地蔵コース、⑮塔の山コース、⑯三島神社のしだれ桜コース、⑰比々多の古墳コースなど。

最近、伊勢原文化コースとして、道灌、心敬、集九コースが歩かれています。今までどうしても探査できなかったコースとしては、大山の雷神社コースが不通のために残されています。こうしてコースを歩き、ネーミングを考え、お客様のオモてなしをしようと両ガイドを計画し、観ボラの基本活動となっています。

このように伊勢原にはメジャーではないがかなりの名所旧跡があり、これを見ながら行くようにしたのは、成果といえます。観ボラマップと「100選」を片手にウォーキング、ハイキングにみんなが楽しんでほしいと思います。

2021年1月2月 スケジュール

行事	実施日・予定時刻	難易度	距離	参加費	主なコース
・初薬師 八日はお薬師さまのご縁日です。お参りして令和三年も元気にすごしましょう。 (お粥のふるまいは中止になりました。)	一月八日(金) 集合 伊勢原駅北口 九時 解散 日向神社境内 十二時三十分頃	★★	約2.5km	400円	伊勢原駅北口日向薬師行③バス乗車②終点下車①衣装場②仁王門③薬師本堂④薬師林道⑤浄苑願寺⑥日向神社⑦解散
・二宮、吾妻山早咲きの菜の花 菜の花と、360度見渡せる景色 富士山をバックに記念写真を。	一月二十二日(金) 集合 二宮駅南口 九時三十分 解散 二宮駅北口 十四時頃	★★	約5km	400円	二宮駅南口①西光寺②川勾神社③釜野隧道④吾妻山展望台(昼食)⑤吾妻神社⑥浅間神社⑦二宮駅北口解散
・曾我兄弟ゆかりの「下曾我の梅の里」散歩 霊峰富士を望み3万5千本の白梅が咲き誇る曾我梅林を巡ります。 令和3年の流鏑馬や祭りは中止になりました。	二月十一日(木) 集合 JR御殿場線下曾我駅 九時二十分 *御殿場線の松田駅九時五十分発国府津行又は、国府津駅九時十分発御殿場行きをご利用ください。 解散 JR御殿場線下曾我駅 十四時頃	★★	約5.5km	400円	下曾我駅①曾我の里さんぽ(瑞雲寺)②宗我神社③城前寺④東光院⑤尊徳遺髪塚⑥法蓮寺⑦別所梅林(昼食)⑧下曾我駅解散
・山口家の梅(上粕屋周辺) 開村四〇〇年の伊勢原市内を散策して、「かすかに香る梅の花」を探していくコースです。改築の能満寺をはじめ、二の鳥居(阿夫利神社)の梅、そして雨岳文庫の梅園を、楽しみましょう。	二月二十六日(金) 集合 伊勢原駅北口 八時五十分 解散 七五三バス停 十四時頃	★★	約5km	400円	伊勢原駅北口①伊勢原大神宮②八雲神社(毘沙門天社)③毘沙門池④白根神社⑤能満寺⑥伯母様観音⑦二の鳥居⑧雨岳文庫梅園⑨七五三バス停⑩解散

*コースは変更になる場合がありますご了承ください。降雨率40%以上は中止です。

★ 初心者向けコース ★★ 一般向けコース ★★★ 健脚コース

★★★★ 長距離・健脚コース ★★★★★ 同左(大山山頂クラス 杖必要)

参加申し込みは下記で受け付けています。また、雨天のときの問い合わせはお気軽にどうぞ。

電話・FAX (0463) 94-6188 (事務所・鳥海まで、17時以降)

(行事の際、班長に申し込まれた方は、申込みの必要はありません)

★事務局からのお知らせ

※コロナ対策のお願い

①ご参加の朝ご自宅で体温を測り、37.5℃以上
や体調が悪い場合はご参加をご遠慮下さい。

②マスクの着用をお願いします。

ウォーク時は十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合はマスクを外してください。

③受付に非接触式赤外線体温計を用意しました。

※このウォークはどなたでもご自由に参加できます

◇ご参加の方は弁当、飲み物、雨具をご用意ください。

※参加費は四〇〇円とさせていただきます。

お釣りのないようお願いします。

◇入会金無料、年会費一、二〇〇円です。

◇年会費受付中・一月末までお願いします。